

新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

2022年11月17日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 山道 裕己 殿

会 社 名	株式会社サンクゼール
代 表 者 の 役 職	代表取締役社長
氏 名 (署名)	久 世 良 太

当社の代表取締役社長である久世良太は、新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に準拠し、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の作成においては、業務分担と責任部署が明確にされており、各責任部署において適切な業務体制が構築されていることを確認しております。
3. 毎月開催する定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務の執行状況等が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が行われております。
4. 監査等委員は、取締役会その他重要な会議への出席や監査等委員監査の実施等を通じ、取締役会の意思決定及び取締役の職務執行が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査室は、監査の実施及び監査結果の報告に関する独立性を確保した上で、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指示事項や改善状況について代表取締役会長及び代表取締役社長へ報告しております。
6. 有限責任監査法人トーマツによる監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以 上